

平成30年度ICTイノベーション創出チャレンジプログラム(I-Challenge!)が始動

「ベンチャー企業等による技術開発課題」と「一次提案審査に参加する機関」を募集開始

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:村林 聡)は、総務省が今年度実施する「ICTイノベーション創出チャレンジプログラム(I-Challenge!)」(以下「本事業」という)の業務支援を受託し、総務省と連携し本事業を実施しています。

今年度の事業実施にあたり、このほど下記の募集を行うことになりましたのでお知らせします。

①ベンチャー企業等による技術開発課題の募集

革新的な技術シーズやアイデアを持ち、新事業の創出に挑戦するベンチャー企業等による技術開発課題の提案を募集します。

詳細情報については総務省ホームページをご確認ください。

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000239.html

②一次提案審査に参加する機関(業務支援機関)の募集

一次提案審査委員会に参加し、上記の技術開発課題の事業化を支援する意思と専門性を有するベンチャーキャピタル、コーポレートベンチャーキャピタル、事業会社等を募集します。

詳細情報については総務省ホームページをご確認ください。

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000240.html

以上

【本件に関するお問い合わせ】

〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

担当:経済政策部 杉原 / MUFG 研修事業部 田中

連絡先:challenge-ict_atmark_murc.jp

(スパムメール防止のため「@」を「_atmark_」に換えて表記しています)

個別の電話対応を希望される方はご連絡先をメールにてお知らせください。

折り返し担当の者よりご連絡させていただきます。

【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 杉本(TEL:052-307-1106)、村田(TEL:03-6733-1005)

E-mail:info@murc.jp

参考資料

1. ICT イノベーション創出プログラム (I-Challenge!) の概要

本事業は、ICT 分野におけるイノベーション創出に向け、民間の事業化ノウハウ等の活用による事業育成支援と研究開発支援を一体的に推進することにより、研究開発成果の具現化を促進し、もって新事業の創出に資することを目的として、平成 26 年度より実施しています。情報通信審議会「イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方」最終答申（平成 26 年 6 月 27 日）を踏まえ、多くのベンチャー企業等が直面している、いわゆる「死の谷」の克服に向け、ベンチャー企業等が常時応募可能な支援制度です。

2. 本事業の流れ

革新的な技術シーズやアイデアを有し、新事業の創出に挑戦するベンチャー企業等による技術開発課題の提案を公募し、一次提案審査委員会によって審査を行います。本事業は民間の事業化ノウハウ等の活用による事業育成支援と研究開発支援を一体的に推進する点に特徴があります。このため、ベンチャーキャピタル（VC）やコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）、事業会社等、公募した技術開発課題の事業化を支援する意思と専門性を有する機関を一次提案審査委員会の構成員として募集します。一次提案審査委員会でマッチングしたベンチャー企業と支援機関が共同で二次提案を行い、最終的に評価・運営委員会によって採択されます。

I-Challenge! 事業の流れ

